

# モンテ環境かわら版

平成 27 年 2 月 25 日

第 140 号

発行:(株)モンテサービス

香川県丸亀市作原町375

☎0877-22-7800

☎0120-19-7111



## 公正採用選考人権啓発推進員研修会に行ってきました

国民の職業選択の自由、就職の機会均等を確保し、雇用の推進を図るためには雇用主が同和問題をはじめとする人権問題についての正しい理解と認識のもとに、適正な採用選考を行うことが必要であります。このため我社でも公正採用選考人権啓発推進員を選任して、研修に参加し、適正な採用選考システムを確立するとともに、社員全体に計画的・継続的な人権啓発教育を進めるべく取り組んでいるところです。

最近の人権事情について勉強してきました。

私の学生時代には、江戸時代に「士・農・工・商」の身分制度を作ったときに差別が作られてきた（「近代政治起源説」）と、学んできた部落史ですが、近年は社会史や文化史等の歴史研究が進み、1990年代には、従来の考え方に変更を迫る議論が広がったとのことでした。

この「部落史の見直し」の結果、①起源は江戸時代以前 ②差別された人たちは当時の社会では重要な役割を果たしていた ③差別された人々は貧困ではなく経済力があつたなどの事実が明らかになり、教科書は2002年度から新たな観点で書かれるようになってきているようです。

具体的に小学校の教科書には、書院造と室町文化という記述の中で『庭園にもくふうがこらされ、庭づくりには身分のうえで差別されていた人たちが活やくしました。』（東京書籍【新しい社会6上】P58）と紹介されています。

室町時代、政治や文化の中心地京都では素晴らしい庭がたくさん作られました。庭造りに活躍したのは「河原者」（かわらもの）と呼ばれる人たち。彼らは自然界を巧みに作り変えて庭を造りました。神の秩序を変えれば「たたり」を受けると信じていた人々は、彼らを「神のいかり」を振り払う特別な能力（きよめ）を持つ人（異能者）として尊敬する一方、不思議な人（けがれ）として忌避する気持ちを持っていました。これが中世の差別と考えられています。神社境内の清掃や祭事の先導役に従事する人たちも同様だったようです。

何のいわれもない差別は絶対にしてはいけません。

詳しくは、丸亀市川西町南715-1香川部落解放・人権啓発センター内の香川県人権啓発展示室の展示をぜひご覧ください。

## パート社員募集!!

月～金 6:30～11:00 4.5H 土 7:00～11:00 4H 丸亀市役所

火 12:30～16:00 3.5H 木 12:30～17:00 4.5H 中府町病院

月～金 6:30～11:00 4.5H 土 6:30～10:00 3H 高松市三名町病院

## 環境まめ知識

## 気候変動

by 環境管理責任者

朝は晴れて良い天気だったのに、午後になったら天気が急変して突然の雷雨に・・・

こんな経験をされた方も多いと思います。

この天気の急変の原因は、「積乱雲」（せきらんうん）という雲です。発達した積乱雲は、時に、「急な大雨」「雷」「ひょう」「竜巻」などの激しい現象を引き起こし、これらによって毎年のように死傷事故が起きています。

積乱雲は、「大気の状態が不安定」な気象条件で発生しやすくなります。大気の状態が不安定」とは、上空に冷たい空気があり、地上には温められた空気の層がある状態です。

温かい空気は上へと昇り、冷たい空気は下へと降りようとするため対流が起きやすくなります。

地上付近の空気が湿っているときは、さらに大気の状態が不安定となり、積乱雲が発達しやすくなります。急に空が暗くなったときは気を付けましょう。<気象庁のHPより>

